

令和6年度第1回君津市地域公共交通会議 会議録

- 1 名 称 君津市地域公共交通会議
- 2 開催日時 令和6年6月28日（火）午前10時00分から11時20分
- 3 開催場所 君津市役所 5階大会議室
- 4 議 題 (1) 副会長及び監査委員の選出について
(2) 君津市地域公共交通会議設置要綱の改正について
(3) 令和5年度君津市地域公共交通会議事業報告及び収支決算について
(4) 令和6年度君津市地域公共交通会議事業計画（案）及び予算（案）について
(5) 君津市地域公共交通計画別紙（案）（地域間幹線系統・フィーダー系統）の策定について
(6) 令和5年度君津市地域公共交通網形成計画の評価について
(7) 令和6年度君津市地域公共交通計画の取組管理シートについて
(8) 路線バス周西線及びコミュニティバス中島・豊英線の再編の方向性について
- 5 配布物 令和6年度第1回君津市地域公共交通会議資料
- 6 出席委員 18名
荒井 淳一 小林 聡 新谷 和宏 伊藤 昌央
高橋 晴樹 藤代 純一 杉本 忠 鈴木 政一
鈴木 満 田村 学 齋藤 健吉 齊藤 敦
川名 正志 伊藤 貴夫 亀田 達也 平野 利夫
藤井 敬宏
代理出席
佐溝 貴史(正能 俊輔 代理)
欠席委員
成田 斉 手塚 真一 伊丹 嘉一
- 7 オブザーバー 1名
市野 将英（国土交通省関東運輸局交通政策部交通企画課）
- 8 事務局 企画政策部 部長 鈴木 広夫
企画政策部 次長 津野 広昭
企画調整課 課長 中村 峰之
企画調整課交通政策室 室長 佐久間 貴幸
企画調整課交通政策室 主任主事 竹内 裕太
企画調整課交通政策室 主任主事 久保 亮
市民生活部市民生活課 課長 野村 出
市民生活部市民生活課 係長 倉見 信司
- 9 公開または非公開の別 公開 ・ 非公開
- 10 傍聴者 3名

11 発言の内容

冒頭、事務局（佐久間室長）の進行により開会。

（佐久間室長）

【オブザーバー・出席者の報告】

（荒井会長）

本日は大変お忙しい中、御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、日頃から本市の交通行政に対しまして格別なる御支援、御協力をいただいておりますことに、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、地域の公共交通を取り巻く環境ですが、モータリゼーションの進展による利用者の減少や労働規制強化による運転士不足の深刻化など、大変厳しい状況でございます。

こうした中、本市では、この4月から新たな公共交通のマスタープランであります君津市地域公共交通計画をスタートさせ、基本理念である「持続可能な公共交通の構築により、誰もが快適に移動できる環境づくり」を目指し、様々な施策に取り組むこととしております。

本計画の推進に当たりましては、交通事業者との連携はもとより、多くの方に関心を持っていただき、公共交通に関わる全ての方々とともに取り組んでいく所存でございます。

委員の皆様には、本市の未来につながる持続的な公共交通体系の構築に向け、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

最後となりますが、本日は議題が8件、報告事項が1件と会議内容が非常に多くなっております。

円滑な会議運営に御協力頂きますとともに、忌憚のない御意見をいただきますようお願い申し上げます。

本日はよろしくお願いいたします。

（佐久間室長）

【委員の変更、資料確認】

（荒井会長）

それでは、改めましてよろしくお願いいたします。まず、本日の会議録の署名人でございますが、伊藤貴夫委員を指名いたします。

本日の出席委員は、18名で定足数に達しておりますので、これより、令和6年度第1回君津市地域公共交通会議を開催いたします。それでは、早速、議事にはいります。

まず、議題1「副会長及び監査委員の選出について」事務局からの説明を求めます。

（久保主任主事）

議題1 「副会長及び監査委員の選出について」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

ただいま事務局から説明のあったとおり「副会長の選出」につきましては、設置要綱第4条第4項に、監査委員につきましては、設置要綱第12条第1項に「会長が指名する」と規定されておりますので、私から指名させていただきたいと存じます。

副会長は、日本大学理工学部交通システム工学科 特任教授 藤井 敬宏 委員をお願いしたいと存じます。

また、監査委員は、令和3年度から就任いただいている君津商工会議所 専務理事 齊藤 敦 委員、もう1名については、日東交通株式会社 運輸部長 高橋 晴樹 委員の2名をお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。

それでは、次の議題に移ります。続きまして、議題2「君津市地域公共交通会議設置要綱の改正について」事務局からの説明を求めます

(久保主任主事)

議題2 「君津市地域公共交通会議設置要綱の改正について」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

議題2につきまして、ご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。
ご意見なければ、議題2について承認としてよろしいでしょうか。

～ 異議なし～

(荒井会長)

異議なしのため、議題2は承認といたします。

それでは、次の議題に移ります。続きまして、議題3「君津市地域公共交通計画の策定状況について」事務局からの説明を求めます。

(久保主任主事)

議題3 「令和5年度君津市地域公共交通会議事業報告及び収支決算について」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

議題3について、事務局からの説明が終わりました。続きまして、監査委員の君津商工会議所 専務理事 齋藤委員より、収支決算について監査報告をお願いいたします。

(齋藤委員)

君津市地域公共交通会議監査委員より報告します。

去る令和6年5月14日に、令和5年度「君津市地域公共交通会議」収支決算について、

帳簿及び関係書類と照合し、監査した結果、決算書が適正であることを認めましたので報告します。

(荒井会長)

ありがとうございました。

それでは、議題3につきまして、ご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。

(平野委員)

決算について、支出で会議費 委員報酬が予算額と決算額で大きく差額が生じていますが、一般的に考えると委員数は変わらないため、決算額もほぼ予算額になるのかなという私の認識なのですが、この差額の理由を教えてください。

(久保主任主事)

委員報酬につきましては、予算編成時では公共交通会議を5回開催する予定で計上しておりましたが、昨年度実績は4回ということで、その回数の差と一部の委員で報酬を辞退される方もいらっしゃいましたので、その差額となっております。

(荒井会長)

他にありますでしょうか。

それでは、議題3につきましては、承認ということでよろしいでしょうか。

～異議なし～

(荒井会長)

異議なしのため、議題3は承認いたします。

それでは、次の議題に移ります。続きまして、議題4「令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について」事務局からの説明を求めます。

(久保主任主事)

議題4 「令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

それでは、議題4につきまして、ご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。

ご意見なければ、議題4について承認としてよろしいでしょうか。

～異議なし～

(荒井会長)

異議なしのため、議題4は承認いたします。

それでは次の議題に移ります。続きまして、議題5「君津市地域公共交通計画別紙（案）（地域間幹線系統・フィーダー系統）の策定について」事務局からの説明を求めます。

（久保主任主事）

議題5 「君津市地域公共交通計画別紙（案）（地域間幹線系統・フィーダー系統）の策定について」

～ 資料に基づき説明 ～

（荒井会長）

それでは、議題5につきまして、ご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。

（平野委員）

路線バスの利用者数は、どのようにカウントしているのでしょうか。

（久保主任主事）

路線バスの利用者数は、君津市のバス停のみならず路線全体の利用者数を1年間の合計値として、記載させていただいております。

（平野委員）

利用者数の把握方法は、いかがでしょうか。

（久保主任主事）

バス事業者でICカードや現金支払いの方、利用者をカウントしているので、事業者からデータをいただいております。

（荒井会長）

他にありますでしょうか。

それでは、議題5につきましては、承認ということでよろしいでしょうか。

～異議なし～

（荒井会長）

異議なしのため、議題5は承認いたします。事務局は、国への提出など準備を進めてください。

それでは、次の議題に移ります。続きまして、議題6「令和5年度君津市地域公共交通網形成計画の評価について」事務局からの説明を求めます。

（久保主任主事）

議題6 「令和5年度君津市地域公共交通網形成計画の評価について」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

それでは、議題6につきまして、ご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。

(鈴木委員)

評価基準について、評価が少し甘いなと感じました。概ね目標達成が見込まれるが、B評価ということで、実際に見込まれるものがB評価になるので、目標値に対して実績値は達成してないということで、B評価ではなくてC評価に近いのではと思いました。

あと、市の公共交通に対する財政負担額がC評価、受益者負担割合についてもC評価となっておりますが、これについては、C評価というよりは、このままで目標達成は困難だと、D評価に近いのではないのかと。

特段、この評価結果が駄目と言ってるわけではなくて、この評価基準の内容を見るとそのように思った次第です。

(中村課長)

今回、評価を行うに当たっての評価基準の設定につきましては、数値目標に対し、100%以上を達成しているものをA評価、実績値が目標値に対して60%以上100%未満のものについては、概ね目標達成が見込まれるということでB評価、30%以上60%未満につきましてはC評価、30%未満というものについて、D評価にしております。

また、財政負担については、運転手に係る人件費やエネルギー価格の高騰等に対しまして、路線バス等の運行経費が膨らんでいる関係もございます。それに合わせて、市の経費負担も過大になってきているところです。

今回の数値目標に対する実績値も、本来、私が御紹介させていただいた評価基準に基づきますと、甘いかもしれませんが、B評価にあたりますが、市の財政負担額が増加傾向ということもあり、総合的に評価した結果、C評価と厳しく設定をさせていただいております。

委員から御指摘いただいた点も含め、この4月から新しい公共交通計画を推進していくことから、この評価結果なども踏まえながら、効率的、効果的な形で進めていければと思っております。

(藤井委員)

関連して評価基準についてですが、他の自治体さんでも基本的に同じような傾向があります。令和5年度評価という形でやると、実質的にはコロナで2年もしくは3年間、これは事務局、あるいは、市民の皆さんたちの自助努力なりで、公共交通を利用しようという、そういった状況下からこの間を判断するとなかなか難しいです。これはある意味、外部要因によって公共交通が利用できない環境になってしまったと。実際に実績値が全体で7割ぐらいまで下がった、もしくはそれ以下まで減少している自治体さんも結構ございます。

そういった中で、現在は戻り始めてきた、戻ってきた傾向の中での実績値といったところが、伸び率としてどう表れているのか、あるいは、それがそのまま移行して、変わっていないのか、そういった中で判断したときに、先ほど事務局から説明のあった「少し伸び代が見えてきてるよ」といったところございましたので、そういった評価といったものをこの一覧表を見たときに分かるように、注釈でも結構ですので、本来は注意事項のような形で、「〇年度については、外部要因、コロナ要因によって利用客が減衰している」と、「今の伸び率からするとB評価に値する」と、その利用動向がわかるようなものだと思っております。

それと、PDCAを回すというのが一つの考え方になりますので、特にC評価になったものは次の公共交通計画にどういう形で引き継いでいくのか、こういったところが大事だと思います。

(中村課長)

おっしゃるとおりで、コロナの影響が多分にあり、コロナ前のピーク時に比べますと、交通モードによっては6割から9割ぐらい回復している状況です。具体的にはデマンドタクシーの観光利用のほうが大分上がってきたということで、これが今回、A評価というところございます。

利用状況は順調に回復してきているものの、さらなる取組を重ねなければならないと考えておりますので、ご指摘いただいた点については、次回以降の会議資料において留意させていただき、また、今回の評価結果を踏まえ、この後の議題でもございます令和6年度の取組につなげていければと考えておりますので、PDCAをしっかりと回すとともに、皆様と共有させていただきながら、持続可能な交通に向けて取り組んでいければと思っております。

(佐溝委員)

同じような趣旨での意見になってしまいますが、君津市地域公共交通網形成計画の評価は、令和5年度評価が最終年度ということで、資料に若干の違和感が生じていて、これは、多くの方が抱かれる感想かなと思います。「目標達成が見込まれる」という表現が今回の最終年度の実績評価となっているため、なぜ目標達成が見込まれるのか、というのが違和感かなと思います。

例えば、B評価であれば、60%以上100%未満とのご説明をいただきましたが、それと、この指標説明の「目標達成が見込まれる」が必ずしもイコールではないと思います。ですので、その辺りを明確にさせていただく必要があるのかなと思ったところです。

藤井先生がおっしゃられたことがまさにそうかなと思っております。コロナ禍であるとか、外的な要因があった中で、単純に達成状況で評価しているということであれば、そういったことを付記させていただくことが、この評価を妥当だと納得するためには必要なんじゃないかなと思いますので、そういった点をご検討いただけないかなというのが意見です。

(中村課長)

追記等については検討させていただきます。

まずは、新しい公共交通計画がこの4月からスタートしており、これを策定するに当たっては、これまでの君津市地域公共交通網形成計画、この全体の評価なども踏まえて、浮かび上がってきた課題等も捉えた中で、計画を作成してきたところです。

また、今回の単年度における評価結果などもしっかり分析させていただきながら、次の計画を推進させていければと思っております。

(佐溝委員)

そうですね。新しく公共交通計画がスタートしておりますので、そちらをきちんと進めるためにもその前の計画をしっかりとまとめていくこと、評価していくことが必要だと思いますので、ご検討のほどよろしくお願いします。

(伊藤(昌)委員)

資料2頁のデマンドタクシーの観光利用客数についてお尋ねします。その他の指標が全体的にコロナ等で減少している中で、ここは目標値を大分上回ったということで、明るい話題かと思います。観光客数ということで周知をどのようにやってらっしゃるのかということと、この平成28年に設定された目標値から見ると、倍近く上回っていますが、大きく上回った要因を把握されていれば教えていただければと思います。

(倉見係長)

周知につきましては、再度チラシを自治会に回覧し、公共施設などに設置したほか、ホームページで周知しているところです。

(藤代委員)

補足説明として、利用者増加の要因については、君津市地域公共交通網形成計画を策定した後にSNSやテレビ等で有名になりました濃溝の滝・亀岩の洞窟などの観光地の賑わい効果から、非常に伸びているという状況でございます。

(荒井会長)

他にありますでしょうか。それでは、この議題6につきましては、いただいたご意見を踏まえ、事務局で検討するということで承認としてよろしいでしょうか。

～異議なし～

(荒井会長)

異議なしのため、議題6は承認とします。

続きまして、議題7「令和6年度君津市地域公共交通計画の取組管理シートについて」事務局から説明を求めます。

(久保主任主事)

議題 7 「令和 6 年度君津市地域公共交通計画の取組管理シートについて」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

それでは議題 7 につきましてご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。

(小林委員)

本議題の取組シートに係る内容ではありませんが、関連として 1 点、資料 17 頁にハローワークや近隣自治体と連携して就職イベントを実施するという事で、公共交通の担い手確保のことがございました。

千葉運輸支局では、バスやタクシー、トラックを所管しており、運転士不足対策が喫緊の課題となっております。昨年 12 月には支局として、運転士の仕事の魅力を発信するというプレスリリースを行い、第 2 弾を 3 月にも行いました。

今後もホームページを充実させることや第 3 弾のプレスリリースなどを検討しており、自治体さんとの連携、協力も不可欠だと思っておりますので、支局の取組について、自治体さんとホームページをリンクさせるなどの対応を検討していただければと思います。

具体的には、改めて事務局に相談させていただきますので、よろしくお願いします。

(中村課長)

補足をいただきましてありがとうございます。

担い手不足の解消に向けましては、様々な関係機関と連携していく必要があるかと思えます。

国の取組につきましては、市の情報発信ツールなどを活用させていただきながら連携をとっていければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(荒井会長)

他にありますでしょうか。それではこの議題 7 につきましては、承認としてよろしいでしょうか。

～異議なし～

(荒井会長)

異議なしのため、議題 7 は承認とします。

続きまして、議題 8 「路線バス周西線及びコミュニティバス中島・豊英線の再編の方向性について」事務局から説明を求めます。

(竹内主任主事)

議題 8 「路線バス周西線及びコミュニティバス中島・豊英線の再編の方向性について」

～ 資料に基づき説明 ～

(荒井会長)

それでは、議題８につきまして、ご質問・ご意見がありましたらお願いいたします。
ご意見なければ、議題８について承認としてよろしいでしょうか。

～異議なし～

(荒井会長)

異議なしのため、議題８は承認とします。路線再編に当たりましては、交通事業者と連携しながら進めてください。

それでは以上をもちまして、本日の議題に係る審議を終了いたします。
ご協力をいただきましてありがとうございます。

(佐久間室長)

最後に、事務局から次回の会議予定をお知らせいたします。令和６年度第２回会議につきましては、１２月頃の開催を予定しております。開催日程等が決まりましたら、ご連絡させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。それでは、以上をもちまして、令和６年度第１回君津市地域公共交通会議を閉会といたします。

本日は、ご多用の中ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

午前１１時２０分閉会

会議録署名人 伊藤 貴夫